

オンラインセカンドオピニオン外来（腹膜悪性腫瘍）のご案内

腹膜偽粘液腫・腹膜悪性中皮腫・腹膜播種でお悩みの患者さんへ

当科では、腹膜偽粘液腫、腹膜悪性中皮腫、他の悪性腫瘍による腹膜播種に対して、**腫瘍減量手術（CRS）と腹腔内温熱化学療法（HIPEC）**を専門的に行っています。

「今の病院では治療が難しいと言われた」

「CRS+HIPECについて、またその適応があるのかを知りたい」

「治療方針について専門医の意見を聞いてみたい」

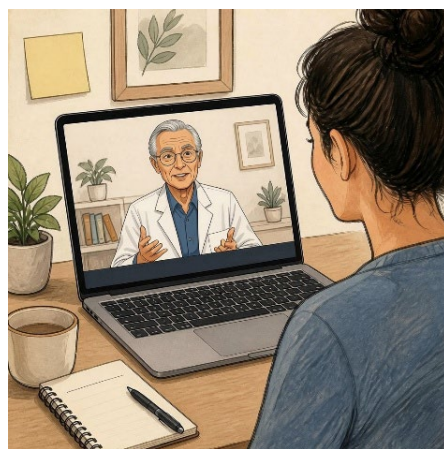
このような患者さんやご家族を対象に、**オンラインによるセカンドオピニオン外来**を開設しています。

オンライン診療では、

1. 遠方にお住まいの方や、体調やお仕事の都合などで来院が難しい方でも、ご自身のパソコン、タブレット、スマートフォンを通して、現在の診断や治療方針について専門医が丁寧にご説明いたします。
2. あらかじめ診療情報提供書、CT・MRIなどの画像データ、血液検査データ、病理診断書などを、現在受診されている医療機関の担当医からご送付ください。

ご相談いただける主な内容

- 現在の診断と病状の確認
- CRS+HIPECの
 - ① 適応となる病状かどうか
 - ② 期待できる効果と限界について
 - ③ 合併症リスクや後遺症について
- 他の治療選択肢について



オンラインセカンドオピニオン外来は予約制です。

お申し込み方法、必要書類、費用などの詳細は、下記へお問い合わせください。

また、オンライン診療の結果、対面での診療や、当院での CRS+HIPEC をご希望される場合には、改めて受診の手続きをご案内します。

担当医・曜日 鍛 利幸（きたい としゆき） 毎週水曜日午後

お問い合わせ先 滋賀県立総合病院 がん相談支援センター

電話：077-582-8141 FAX：077-582-5073（いずれも直通）